

報道関係各位

8月12日(日)高知競馬場で実施された  
**重賞「農林水産大臣賞典 第30回 建依別賞」競走で**  
- サラ系3歳以上OP・1400m(ダート・右回り) -  
**トサローラン号(牡5・松木啓助厩舎)が重賞初制覇!**

平素は当組合の競馬運営につきまして格別なご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

平成19年8月12日(日) 高知競馬場にて行われましたサラ系の短距離重賞、第30回 建依別賞は、2番人気のトサローラン(赤岡修次騎手騎乗)が好位追走から最後の直線での競り合いを制し、重賞競走初出走での初優勝を果たしました。

1/2馬身差の2着に1番人気のマリスブラッシュ、3着は中団から追い込んだ4番人気のサンエムウルフでした。

なお競走成績及び展開につきましては別紙のとおりです。

建依別賞ハイライト

快晴、良馬場というコンディション。強い夏の日差しの下で行われた今年の建依別賞。伝統の短距離戦も30回目を迎えました。好スタートから先手を奪ったのは過去に2度このレースを制している3番人気のストロングボス。これに対して1番人気のマリスブラッシュと2番人気のトサローランが好位に付け、それぞれのにらみ合いといったムードでレースが進みます。勝負所で好位の2頭が動き、直線では3頭が並んでの競り合いに。4番人気のサンエムウルフも追い込んできますが、残り100mではマリスブラッシュとトサローランの一騎打ちに…。最後はトサローランが1/2馬身抜けて先着、重賞初出走での初制覇を果たしています。

【お問い合わせ先】

高知県競馬組合業務課

TEL(088)841-5123

FAX(088)841-5130

<http://www.keiba.or.jp/>

## 建依別賞トピックス

コメント 松木啓助調教師 (トサローラン)

「枠順、展開ともに向きましたね。3コーナーであんまり動けない馬だから、そこまでいい位置を取れたのが大きかったと思います。道中も追っ付けていく様なタイプだから、距離が伸びるのは大丈夫でしょう」

コメント 赤岡修次騎手 (トサローラン)

「直線でマリスブラッシュをなかなか捉えられなかったので、もうダメかなとも思いましたが、最後は馬が良く頑張ってくれました。(前日通算1000勝達成に)今は順調に勝てているのでこのまま頑張って、高知競馬初の年間200勝を達成したいです」

トサローランは重賞初出走、初制覇

松木啓助調教師、赤岡修次騎手は共に建依別賞初優勝

## 勝ち馬 Check!!!

トサローランは2歳6月に大井競馬場でデビュー。3着2回の後6戦目に初勝利を挙げています。その後は2着が5回ありながら2勝目を挙げられず、昨年11月に高知競馬場へと転入しました。当地でも当初は結果が出ませんでした、春を迎えて体調が良化。A級戦を好内容で2連勝し、いざ重賞へと二十四万石賞に登録しましたが、ここは無念の除外。その後再び条件戦を戦い、仕切りなおしとなった今回の重賞初出走では2番人気ながら見事に優勝し、一躍高知のトップホースの仲間入りを果たしました。5歳という年齢からも、今後なお一層の活躍が期待されます。